

令和7年度 袋井あやぐも学園 幼小中一貫教育 グラนด์デザイン

学園教育目標

○「自主(1の力)」-自立力

学習や生活、諸活動のそれぞれに目標を立てて、実現に向かう努力を怠らず、自分を鍛え続ける姿

学園が目指す子供像

○「協同(Weの力)」-社会力

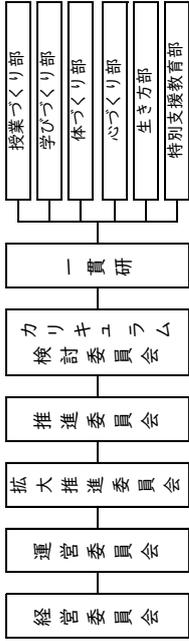
集団の一員として自分の役割を自覚し、人のために一生懸命汗を流す姿

夢を追い続ける子供の育成

構成校・園

袋井中 袋井東小 袋井西小 袋井北小 今井小(連携校) 袋井東幼 袋井西幼 田原幼 若葉こ 若草こ
 ◆主な連携校 袋井あそびこ 明和第二保 めいわく睡保 たんぼほ第二保 とんぐり MOE保育園てんじん園

推進体制



幼小中一貫カリキュラムにより自主(Iの力)と協同(Weの力)を育成する学園

- 学園カリキュラムで目指す姿を共有する
- 一貫研と組織(カリキュラム検討委員会・拡大推進委員会)で教職員をつなぐ
- 子供理解(振り回り個票、個別的教育支援計画・指導計画等)により指導をつなぐ
- 一貫研・学園(学校)運営協議会で学校と地域をつなぐ はごろも夢講演会で子供観を共有する

【評価指標・目標値】

「あてはまる」の割合 (小6/中3)	(70 / 65)
「学校が楽しい」	(75 / 75)
「みんなて何かするの楽しい」	(55 / 55)
「授業に主体的に取り組んでいる」	(55 / 40)
「授業がよく分かる」	(55 / 40)

施設分離型

幼稚園・こども園・保育園・中学校をつなげる
 「共有する子ども観」と「手立て」

一貫性を持たせた教育指導・取組の要点 (6つのアクションプラン)

授業づくり

主体的に考えたり、次の学びを求めたりする子を育成する

学びづくり

「話す」「聞く」を大切に、他者と協働したり、家庭の学びを充実させたりしながら主体的に学習する態度を養う

体づくり

「体を動かすことを楽しむ子」を育てることを通して、良好な人間関係を築く力や目標に向けて努力し続ける力を育てる

心づくり

「静をつくる」「温をつくる」という活動を通して、規範意識や思いやり、心の心を育てる

生き方

「住みよいまち」を創造しようという意欲を持ち、「なりたいたい自分に向かって歩む子ども」を育成する

話す・聞く

学びの見通しを持つ課題設定
 ・思考を動かさせて時間設定
 ・わかっただけでできたときと実感できる振り返り活動

家庭の学び

「話す」「聞く」を大切に、他者と協働したり、家庭の学びを充実させたりしながら主体的に学習する態度を養う

静

温

交流・協働

未来の袋井

お互いの良さや違いを認め合いながら、「豊かな未来」を創造しようとする意欲を育成する

子ども一人一人にとって「魅力ある学校・園づくり」(絆・居場所づくり)

聞く指導・ボイスシャワー

幼保小架け橋プログラム

学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性等の涵養

<幼稚園・保育園>

<低学年>

<中学年>

<高学年>

<中学生>

・思考力のめばえを支える遊びの充実
 ・遊びや生活の中での気づき
 ・遊びの振り返りの設定

小 「あそび」を通して 体を動かすことを楽しむ
 「できた」を通して 体を動かすことを楽しむ
 「あそび」を通して 体を動かすことを楽しむ
 「できた」を通して 体を動かすことを楽しむ

中 「？」型の課題設定・生徒の振り返りを生かし、課題を解決するための必要感が感じられる課題設定
 ・学習課題に対するまよごめの時間の設定
 ・自分の言葉で振り返らせるまよごめの視点の明確化
 共通・個の学習時間の設定・学びが深まるよう対話の時間を設定・思考ツール・ICT機器の活用

高 主体的に学びに向かう態度を身に付ける
 取組み方(型・ルール)を振り返る / 授業の学びを生かす / 外発的・内発的動機付けから学ぶ

大 周囲の人と関わり、ルールに従って生活できる / 積極的に生活できる / 積極的に生活できる / 積極的に生活できる

中 周囲の人と関わり、ルールに従って生活できる / 積極的に生活できる / 積極的に生活できる / 積極的に生活できる

特別支援教育

誰もが十分に発揮できる教育環境を目指し、「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」を活用することで、園児・児童・生徒の自立力・社会力を育てる